

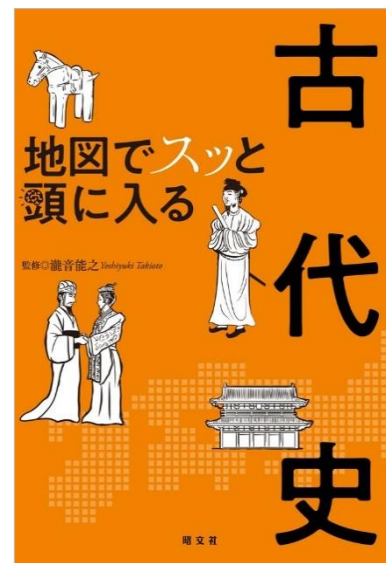
邪馬台国や日本人のルーツなど
 今も論争の続く謎を最新説も交えて図説！

歴史観が変わる！古代史ならではのロマンを地図で体感 『地図でスツと頭に入る古代史』を1月27日発売

～数千百年前の日本って、意外とわかりやすくおもしろい～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役清水康史、以下昭文社）は、エンターテインメント企画本『地図でスツと頭に入る古代史』を、2021年1月27日に発売することをお知らせいたします。

「わかりやすさ」と「おもしろさ」を重視し、あらゆる歴史を地図やイラスト、写真を交えて紐解く「スツと頭に入る」シリーズ。最新刊は不思議と謎に満ち溢れた古代史に焦点を当て、地図で解き明かしていきます。従来の通説を覆す新発見・新解釈も満載で、パラパラとページをめくるうちに、古代史の知識をアップデートできちゃう、というなんとも痛快な一冊に仕上げました。



<表紙>

)) 本書の特長 ((

狩猟採集の縄文時代、邪馬台国が栄えた弥生時代、各地で古墳を競うように築いた古墳時代、仏教伝来の飛鳥時代、平城京を中心とした奈良時代、そして貴族社会の平安時代。それぞれの時代のトピックを、地図や写真などをふんだんに用いて解説しています。

日本人の成り立ち、縄文人の生活、さらに日本最初とされる都が飛鳥に生まれた理由や、後に京都盆地在都の建設地に選ばれたわけも、当時の豪族の勢力圏から浮き彫りになります。千数百年前の遠い世界の古代でも、図解と共に読み進めれば、意外と理解しやすいことがおわかりいただける充実の誌面です。



<「縄文・弥生時代の流れ」ページ例>



<「邪馬台国」ページ例>

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張

TEL：03-3556-8124 | FAX：03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>

2021年1月13日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

通史とは別に、最新の発見や新解釈について言及するのも本書の見どころです。トピックス「**クローズアップ古代史**」には、「従來說」と「最新説・新発見」の対照的な解説を並べることによって、今までとは異なる古代史の世界が垣間見られることでしょう。

悪人のイメージの強い蘇我氏の評価が高まったり、日本最大の前方後円墳が「仁徳天皇陵」から近年「大仙陵古墳」に改名されたり、奈良時代の疫病対策は意外と現代にも通用する策があったり・・・古代史ならではの「歴史観の変化」を堪能できる醍醐味を味わう楽しみも体感いただけます。



<「クローズアップ古代史」代表誌面1>



<「クローズアップ古代史」代表誌面2>

)) 主な内容 (抜粋) ((

|| 第1章 縄文・弥生時代

日本への長い道 | 縄文時代のはじまり | 弥生人の登場 | 邪馬台国

|| 第2章 古墳時代

大和の連合政権 | 倭の五王 | 巨大古墳の登場 | 磐井の乱

|| 第3章 飛鳥時代

仏教伝来 | 聖徳太子の活躍 | 遣隋使派遣 | 大化改新

|| 第4章 奈良時代

平城京遷都 | 遣唐使派遣 | 長屋王の変 | 奈良仏教

|| コラム

縄文人・弥生人の生活に迫る | 古墳にも<格づけ>があった | 仏教が新たな文化を創出した | 唐風の国際色豊かな文化が栄えた

)) 商品概要 ((

商品名 : 『**地図でスツと頭に入る古代史**』

体裁・頁数 : A5判、本体 128 頁

発売日 : 2021年1月27日
全国の主要書店で販売

定価 : 1,200 円 + 税

出版社 : 株式会社 昭文社

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張

TEL : 03-3556-8124 | FAX : 03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>